

## 4年生用

## ゼミコースアウトライン Seminar Course Outline

For 4<sup>th</sup> year students

教員名(Name): 真崎 翔 (MASAKI, Sho)

### \*ゼミタイトル Seminar Title

アメリカン・スタディーズ(発展)

### \*授業概要 Outline of the contents

アメリカン・スタディーズとは、歴史、文化、政治、外交、ジェンダーなどなど、幅広いテーマから包括的にアメリカ社会を理解する学問領域です。とは言いつつも、一つのゼミで全ての学問分野をカバーできるはずがありません。そのため、本ゼミでは、主としてアメリカの政治や外交に焦点を当てます。アメリカ社会の素晴らしさとともに、その問題点についても、学生主体で学んでいきます。つまり、クラスメイトに教えてもらい、クラスメイトに教えてあげる授業です。主役は学生なのです。

政治と聞くと難しく感じるかもしれません。しかし、アメリカにおいて意見の割れる問題は、すべて本ゼミの射程となりえます。例えば、以下は過去のゼミ生が研究してきたテーマの例です。

ハリウッドにおいて「ポリコレ」映画が増えてきた背景／オレゴン州ポートランド市における都市開発の歴史／在沖縄米軍基地問題をめぐる争点の整理／銃規制をめぐる問題の所在／中絶や安楽死をめぐる米国社会の現状／米中貿易摩擦の変遷／アメリカの保険制度と特徴と問題点／GHQ による日本占領政策の歴史／農業ニューディールの再評価／LGBTQ+の権利獲得の歴史／NY 州ワグナスの再開発の歴史などなど、非常に多岐にわたります。受講生は、アメリカの政治や外交において自ら継続的に学ぶことのできるテーマを選び、腰を据えて研究しましょう。そして、自らリサーチし、説得力のある文章を書き、それを上手く伝えるという、卒業後にも役立つスキルを磨きましょう。

### \*授業の形式 How the class is conducted

このゼミの目的は、①リサーチのスキルを磨くこと、②学術的な文書を書くスキルを磨くこと、③プレゼンテーションのスキルを磨くこと、の三つです。これらの目的を達成するため、2 回のプレゼンテーション、および学期末の小論文という課題に取り組みます。

### \*課題・成績評価基準 Requirements and Assessment

プレゼンテーション(20 点×2)、授業態度(40 点)、小論文(20 点)

### \*その他 Others

- ・これまでにアメリカに関する講義科目を履修していることが望ましい(必須ではない)。もちろん、途中で留学をする者や、4 年次から履修する者であっても、自ら研究する意志のある学生であれば大歓迎です。
- ・春季に新ゼミ生歓迎会&3・4 年ゼミ生合同昼食会、夏季にゼミ合宿、また冬期に課外活動(映画鑑賞会など)を行う予定です。こうした活動に意欲的に参加できる方を歓迎します。